

公式記録



会場主任	尾崎 行雄	主審	吉永 真紀
------	-------	----	-------

令和元年度第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 女子の部 1回戦 【 17 】 近畿高体連サッカー部

日時	2019年6月16日(日) 12:00 キックオフ			会場	みぎぼうパークひょうご第2球技場					
天候	晴れ	風	弱風	ピッチ	天然芝	人工芝・クレー	状態	良好	試合形式	70分 / 延長 0分 / PK戦 有
運営責任者	笠原 弘樹		会場主任	尾崎 行雄		記録	上野 大樹 / 山岡 龍也		観衆	104人
主審	吉永 真紀		副審1	寺岡 大輔		副審2	藤 真悠子		第4の審判員	笹部 優

チーム名	登美ヶ丘					kick off	0	前半 5	後半 2	延前	延後	PK戦	7	チーム名	八幡商業						
						選手番号	P							P	選手番号	K					
						OX先	先							先	OX						

No.	OUT時間	シュート				選手名 (学年)	番号	位置	位置	番号	選手名 (学年)	シュート				交代	
		延後	延前	後半	前半							前半	後半	延前	延後		OUT時間
	分					林 由季菜 2年	1	GK	GK	2	藤井 百花 1年					55分	1
20	35分					榎内 千陽 2年	2	DF	DF	5	秋道 花音 3年	1					
	分					林 夢希 2年	3	DF	DF	14	織田 真由 1年	2**					
	分					岡 かのん 2年	4	DF	DF	15	岸田 亜莉沙 2年	1*	5**				
	分					大谷 歩 3年	5	DF	DF	16	東 真理亜 2年	1	1				
	分					高井 穂乃花 2年	15	DF	MF	10	村田 樹里 3年	1	1			67分	3
	分					佐々木 めぐみ 3年	7	MF	MF	12	池田 鈴花 2年	2*				35分	6
	分					中村 咲希 3年	8	MF	MF	17	山田 望佑羽 2年	1				60分	7
	分					名原 一花里 2年	9	FW	MF	18	森川 亜南 2年		1				
	分					山崎 桜華 3年	10	FW	FW	19	林 真寿 1年					33分	11
11	35分					吉田 想 2年	14	FW	FW	20	松原 心海 1年	1*	1			67分	9
2	分					瀧沢 美冬 1年	20	DF	GK	1	北川 未侑来 3年						2
11	分					嘉見 友里 1年	13	MF	DF	6	澤 杏美瑠 3年						12
	分					新屋敷 真桜 1年	16	MF	DF	13	門川 ななみ 1年						
	分					平岩 真麻 1年	18	MF	MF	7	関 彩可 3年						17
14	60分					桂田 優杏 2年	11	FW	MF	8	村井 香音 3年						
	分								MF	9	西村 凜 3年						20
	分								MF	21	寺村 姫生 1年						
	分								FW	3	西川 幸穂 3年						10
	分								FW	11	塚本 彩乃 3年						19

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					0			0	0	シュート	10	9			19	分				
分					5			1	4	GK	0	0			0	分				
分					2			2	0	CK	4	3			7	分				
分					3			1	2	直接FK	1	3			4	分				
分					2			2	0	間接FK	0	0			0	分				
分					0			0	0	PK	0	0			0	分				

[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS				
	6分	八幡商	14	織田 真由	0-1	左1	CK	5	○	14 HS
	8分	八幡商	12	池田 鈴花	0-2	中央1	20	→	12 S	
	12分	八幡商	14	織田 真由	0-3	左1	CK	5	○	14 HS
	18分	八幡商	15	岸田 亜莉沙	0-4	右1	15	S		
	30分	八幡商	20	松原 心海	0-5	中央1	20	S		
	58分	八幡商	15	岸田 亜莉沙	0-6	中央1	15	S		
	70+2分	八幡商	15	岸田 亜莉沙	0-7	左1	CK	5	○	15 HS
	分				-					
分				-						
分				-						
分				-						

戦評者 所属【 神戸国際・県西宮 】 氏名【 石塚元・浅野 】

やや強い風の吹く中、登美ヶ丘のキックオフで試合が始まった。登美ヶ丘は4-5-1の布陣で両サイドの裏のスペースをロングボールで狙うサッカーを展開した。一方、4-4-2の布陣の八幡商業はショートパスを繋ぎながらFW⑩林と⑨松原の裏のスペースを狙い攻撃を組み立てた。5分、左CKを⑭織田がヘディングで押し込み八幡商業が先制すると、続く7分には⑫池田がPA外から左足を振り抜いて2-0とした。リードを得た八幡商業はディフェンスラインでサイドチェンジをしながら両サイドの攻撃を織り交ぜて攻撃の幅をさらに広げた。登美ヶ丘はFW⑩山崎が八幡商業ディフェンスラインにプレスをかけて組織的な守備から高い位置でのボール奪取を狙うが、丁寧にビルドアップする八幡商業が11分、18分、29分と得点をあげ、5-0とリードを広げて前半が終了した。後半も八幡商業のペースで試合が進むが、体を寄せる登美ヶ丘の守備を崩しきれない時間が続いた。すると徐々に登美ヶ丘の組織的な守備が八幡商業のパスをとらえ始め、48分には高い位置でのインターセプトから⑨松原がチャンスを迎えた。このチャンスは得点に至らなかったが、その後も登美ヶ丘の高い位置でのインターセプトが目立った。57分に八幡商業⑮岸田のロングシュートが決まったが、その後は選手間の距離がやや広がりはじめた八幡商業のパス回しを登美ヶ丘が狙い続ける展開となり、ATに左CKから八幡商業が追加点をあげて、7-0で試合が終了した。登美ヶ丘の組織的な守備に賛辞を送るとともに、八幡商業の次戦でのさらなる活躍に期待する。